



2025.11
VOL.58

【特集】
未来の農業人を育てる
インキュベーションファーム

特集

未経験からプロへ

未来の農業人を育てる インキュベーションファーム

インキュベーションファームでは、ピーマンで新規就農を目指す研修生たちが、知識・技術・経営感覚を実践的に学んでいます。地域の課題解決や持続可能な社会の実現を担う「次世代の農業人」を育てるこの取り組みは、いま県内外から注目を集めています。

インキュベーションファームってなに？

インキュベーションファームは、豊後大野市が担い手支援の一環で取組む新規就農者支援施設です。新規就農をめざす人を県内外から募集し、「研修」「支援」「農地紹介」などを関係機関や自治体が連携し包括的に支援を行います。発足から14年間一度も途切れることなく、令和6年までに27組、54名の卒業生が就農しており現在も営農を継続しています。

夏秋ピーマンを中心とした農業起業者を育成するため、栽培・管理の実践研修から農業簿記等の農業経営研修まで行います。



なぜ夏秋ピーマンなの?

豊後大野市は西日本有数のピーマン産地です。

簡易パイプハウス（間口3メートル）で行うピーマン栽培は初期投資が少なく、栽培技術の習得が比較的容易で、平均単価が安定しています。1月にハウスを建設し、3月に定植、5月から11月まで収穫と短いスパンで収入を得ることができます。

J-Aピーマン部会の積極的な後継者育成支援などもあり、頼れる先輩もたくさんいます。

どんな支援制度があるの?

研修中は2レDKの宿泊施設が月額12500円（光熱費別）で利用できます。

国、県、市の財政支援制度も充実しており、条件を満たせば研修期間中から就農後まで給付金や補助金制度を活用することができます。

研修終了後の就農をスムーズに行うため、住宅（空き家バンク、公共住宅など）や農地の紹介までサポートします。

「儲かる農業」を実践から教える

現役農家・伊東俊光さん

「就農支援だけではなく、『儲かる農業』をモットーに指導しています」と笑顔で話すのは、豊後大野市でインキュベーションファームの當農指導員を務める伊東俊光さん。農業歴は40年。水稻、ピーマン、タバコ、スイートピーなど、幅広い作物を手がけてきた経験豊富な現役農家です。

5年前、前任者の高齢化により後継者を探していた市からスカウトされ、研修生の育成に情熱を注いでいます。ピーマンの栽培方法だけでなく、農機具の扱いや修理、肥料計算などの必要な技術も一から丁寧に指導します。

1年目は基礎、2年目は実践

「農業で生活できる力」を育てる

インキュベーションファームは2年間のカリキュラムで構成され、1年目は7・5アールの面積で基礎を学び、2年目にはその倍の15アールで実際に出荷したピーマンの収入を得ながら実践研修を行います。「ワワやカマを握ったことがない農業未経験者でも、安心して取組むことができます。卒業生には、農業収入1000万円を超える方もいるんですよ」と研修生の成長を嬉しそうに話します。

農機具の扱い方やメンテナンス、肥料計算なども教えて、「毎日必ず門を取ること」を徹底する伊東さん。「過去の作業記録は、1年後の自分にとって貴重な教科書となります」と記録の大切さを指導しています。

「やればやるだけ返ってくる」

地域を担う次世代の農家へ

JAおおいたピーマン生産部会豊後大野支部の生産量約3分の1は、インキュベーションファームの卒業生が支えています。「農業は毎日の頑張りが成果になる仕事です。プラスの努力は必ず実を結びます」と伊東さん。

卒業後は各地区の方々と良好な関係を築きながら、若い力で地域のリーダー的存在になってくれることを期待しています。

「誰かに使われるのでなく、自分のペースで、自分の責任で、自分の人生を築いていく」とが農業の魅力です

と自らが培ってきた生き方を、今日も研修生たちに伝えています。

「指導員といつよろなんでも屋だと思っています」と笑う伊東さん。地元の人脈を活かし農地や家探しも行います。農業技術だけでなく、生活や健康面も含めた総合的な支援で、市外や県外から研修に来た方たちも安心して農業に向き合えるよう全力でサポートしています。



公益社団法人
豊後大野市農林業振興公社
當農指導員

伊東俊光さん(63)

夫婦で支えあい 地域を守る農業へ



公成さん

農業はいつかやりたいと思っていましたが、専業で生計を立てていくビジョンが浮かびませんでした。

情報収集のため就農フェアに参加した際にインキュベーションファームの事を知りました。その時はあまりピンときておらず、知り合いの農家から教わればいいかと漠然とした考えでした。どんな作物を育てたいかすら決まっておらず、手探りの状態のときに豊後大野市役所へ行き、インキュベーションファームの紹介を受けました。

再度真剣に説明を聞くと、たくさんの新規就農者

を輩出している土台のしつかりした研修施設だと実感し、応募を決めました。

農業は体力勝負です。過酷な暑さ

前住所／由布市
13期生 佐藤公成さん(49歳)
靖子さん(40歳)
■研修規模／ピーマン：15アール



研修生の声

前住所／兵庫県

13期生 東隆行さん(48歳)

■研修規模／ピーマン：15アール

隆行さん

兵庫県で会社員として働いていましたが、母の介護のためにいざれは地元の大分県に帰郷するつもりでした。

大阪府で開催された就農フェアでインキュベーションファームを知り、多額の資本金がなくても一からピーマン栽培を学べることや、2年間の研修期間中は宿泊施設を利用できることで農業に専念できるため、リターンでの就農を決意しました。

隆行さん

豊後大野市は子育て支援も充実しています。安心して子育てができるので、農業に集中できます。2歳の子どもものびのび過ごせています。



前住所／兵庫県
13期生 千尋さん(36歳)
■研修規模／ピーマン：15アール

Uターンの挑戦 子育て支援にも恵まれて

Uターンの挑戦

千尋さん

今年の12月に卒業を予定しています。日々の作業を大切にしながら妻

と共に協力し、まずは15アールのピーマン栽培を着実に行っています。

研修で学んだことや、積み重ねてきた経験をしっかりと活かし地域の農業を守っていけるように頑張っていきたいです。

昔から植物が好きで、農業に興味はありませんでしたが、就農となると「本当にあきらめずにできるのか」何度も話し合い、インキュベーションファームなら大丈夫だと主人と一緒に頑張る決心がつきました。研修2年目になりますが、農業は私に向いていると実感します。



インキュベーションファームで花木の栽培にも取り組んでいます。リスク管理をしっかりと行い、安定した収穫を目指したいです。

現在、ピーマンの開花期に収入を確保できるよう、冬に収穫できます。



家族との時間を原動力に 「稼ぐ農家」を目指す



前住所／豊後大野市
14期生
清田祐一さん(53歳)
美里さん(36歳)
■研修規模／ピーマン：7.5アール

祐一さん

会社員の頃は、三交代制で夜中に出勤することもあり、妻とまだ幼い子どもとはすれ違いの生活でした。人間らしい生活を送りたいと思い、農業の道を選びました。

豊後大野市役所へ就農の相談に行つた際、インキュベーションファームの紹介を受けました。制度が充実しており、素人が飛び込んでも1年目から出荷までで



美里さん

私は農業の経験もなく、まさか自分が農業をするなんて思ってもみませんでした。研修生になって半年以上経ち、外での作業なのできつときはもうろんありますが、家族の時間ができたことが何よりも嬉しいです。5歳になる子どもも私たちが育てたピーマンとわかつて食べてくれます。

祐一さん

研修2年目は倍の15アールでピーマン栽培を行います。残りの期間しっかりと教わりながら、新規就農に向けて力をつけていきたいです。

農業は頑張り次第でサラリーマンよりも稼ぐことが可能です。農業一本で生計を立てられるように成果を出していきました。

きます。平日常駐している指導員の伊東さんは気さくで話しやすく、教え方も丁寧です。「なぜ」をすぐに解決できることで知識ゼロからでも安心して栽培に取り組むことができます。

豊後大野市インキュベーションファームでは、
新規就農を目指す方を毎年募集しています

募集人員 每年3組を限度に募集

研修期間 2年間

募集資格 ①研修に2人以上で参加できる方で、研修終了後も豊後大野市内に居住し就農する方

②申し込みをする6月から9月の間に、短期（3日から1週間程度）の農業体験研修を行える方

③当面必要な生活費等の資金を有する方（おおむね300万円程度）

④普通自動車第一種免許の資格を有する方

募集期間 随時（締め切りは9月）

研修開始 每年1月から

詳細は、豊後大野市役所農業振興課
担当手支援係までお問い合わせください
TEL：0974・22・1054



カリキュラムや
収支の試算も
掲載しています



インキュベーション
ファーム
ホームページ

随時
募集して
います！



収入保険

— 収入保険ご加入のみなさまへ —

左記のことが起きたら、速やかに組合までお知らせください。



面積や
作物の変更

変更後
1ヶ月以内
[通知期限]

収入減少が
起きた事故

保険
期間内
[通知期限]

通知が遅れた場合は、

支払われる保険金等が免責となり減額されます。

※従来から規程に基づき営農計画の変更、事故発生通知の遅れは免責とされていましたが、令和7年契約から厳格に運営されます。

※加入者は作付面積や作物の変更(1ヶ月以内)、収入減少を伴う事故が発生した場合には、保険期間中に通知するよう義務付けられています。



収入保険をご検討のみなさま

新規ご加入の申込期限は

12月末までとなります。

※右記は個人経営の申込期限となります。

※法人は事業開始月の前月末までとなります。

収入保険は自然災害をはじめ病虫害、獣害、病気や怪我、価格低下などによる、あらゆる農業収入の減少を幅広く補償します。

【加入要件】

青色申告をおこなっている農業者

※現金主義はご加入できません

お申込み、またはお見積りをご希望の方は、青色申告書を直近5か年分ご準備ください。

【保険期間】
個人：1月から12月までの1年間
法人：事業年度の1年間

令和7年から初めて青色申告をされる方でも、令和8年の収入保険に加入することができます。

【補償】

自らが生産して販売した農産物の
収入全体

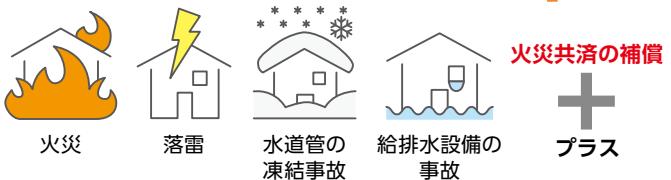
お気軽に最寄りのNOSAI
までお問い合わせください。



備えが大事です

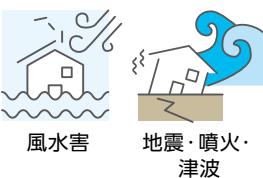
火災・風水害・地震が対象になります

火災共済の対象となる主な災害



火災共済の補償

プラス



地震・噴火・津波

総合共済の対象となる主な災害

1年間の掛金例（一般造）

種類	補償額	1,000万円	2,000万円
火災共済		9,410円	18,820円
総合共済		29,860円	59,720円

※建物の構造によって掛金が異なります。



令和6年8月の日向灘地震、令和7年8月に大分県南部を震源とする地震を観測。大分県近郊での地震が発生しています。また8月には日田市を中心とした線状降水帯が発生しました。もしものための備えは大丈夫ですか。
万が一のために、防災用品の準備や保険の加入内容などを再確認して「もしも」に備えましょう。

共済の種類	特約金額	追加掛金
火災共済	30万円	+ 680円
	50万円	+ 950円
総合共済	30万円	+ 3,010円
	50万円	+ 5,110円

※小損害実損墳補特約を付帯するには同一契約の同一建物において1,000万円以上の加入が必要

※地震・噴火・津波は除く

火災共済の場合年間掛金にプラス950円で
50万円までの損害を満額補償

ご加入中の掛金に左記の「追加掛金」をプラスすると「特約金額」までの共済金が満額支払われます。

小損害実損墳補特約
補償額が拡大しました

手ごろな価格で
お得に補償が
できます。



重要なお知らせ
手続き方法が
変わります



建物共済

加入申込書の提出は 郵便で返信してください



これまで、組合職員または地区推進員がお客さま宅に訪問し、加入内容の確認および押印をいたしておりました。昨今の社会情勢の変化や感染症予防のため、お手続き方法を簡素化し、書類は郵送での提出とさせていただきます。

新しい手続きの流れ



1 加入申込書が届きます

継続申込に必要な書類を郵送でお届けします。

2 加入内容を確認

内容を確認し、加入申込書に押印してください。

3 返信するだけ！

同封の返信用封筒に書類を入れ、ポストに投函し申込完了です。

手続きがもっと
簡単になります

自動継続特約 10年 のご案内

- 翌年からは確認するだけ。手続きは不要です！
- 提出忘れがなく安心して補償を継続！
- 自動継続期間中でも契約内容の変更や解約は可能です！

今年からご契約には「自動継続特約10年」をご利用いただきますよう皆さまにお願いしています。加入申込書をご提出いただいたあと、翌年から10年目まで契約内容に変更がなければ自動で更新されます。

毎年ご契約内容の書かれた書面が届きますのでご安心ください。

見直しや契約の停止はお申し出により可能ですが。

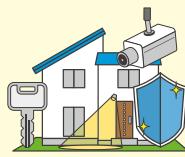
年度	必要な手続き
1年目 (今年)	加入申込書を確認し、押印してご返信ください。 詳しくは上記の「新しい手続きの流れ」をご覧ください。
2年目 以降	郵便で届いた契約内容を確認するだけ！ 変更が無い場合は手続き不要です。
11年目	加入申込書を送付いたします。 押印して返信するだけで新たに自動継続特約10年が適用されます。(1年目と同じ内容に戻ります)

ご注意ください！

農機具の盗難と

自家の防犯対策

防犯対策機器の活用



大切な財産を失うだけでなく命の危険にさらされることもあります。

日頃からの防犯意識を高め被害に遭わないよう気を付けましょう。

大切な農機具を

盗難被害から守るために

■エンジンキーを必ず抜く

- 短時間でも、農機具から離れる際は、エンジンキーを必ず本体から外して保管しましょう。

- ハンドルロックや、チエーン等でタイヤをロックするなどの対策も有効です。

■鍵のかかる場所に保管

- 使用後は、農機具を屋外に放置せず、倉庫に収納し、外から農機具が見えないようにします。
- 倉庫の扉やシャッターには、確実に鍵をかけましょう。



大分県警察本部
生活安全部生活安全企画課
安全・安心まちづくり推進室
長畠 陽子 室長

防犯対策機器の一例をご紹介します。 ■防犯カメラ、人感センサーライトの設置

：犯罪行為を思いとどまらせる抑止効果が期待できるほか、映像は犯人検挙のための重要な証拠となります。

■CP部品(防犯性能試験に合格した、サッシや鍵などの防犯性能の高い建物部品)の活用

：侵入するまでに時間がかかるなど、建物の防犯機能を高めることができます。侵入に5分以上かかりれば7割の窃盗被疑者があきらめるとされています。

人事異動のお知らせ

令和7年10月1日付け

・本所

神崎 弘和

新：事業部 資産共済課付課長（家畜共済担当、家畜診療所担当）

旧：事業部 資産共済課 主幹（獣医師：家畜、診療所）

竹山 平四朗

新：事業部 中西部家畜診療所 技師

旧：事業部 南部家畜診療所 技師

新：事業部 資産共済課付課長（家畜共済担当、家畜診療所担当）

旧：事業部 資産共済課 主幹（獣医師：家畜、診療所）

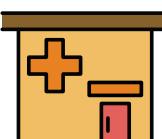
竹山 平四朗

新：事業部 中西部家畜診療所 技師

旧：事業部 南部家畜診療所 技師

南部家畜診療所から 中西部家畜診療所へ

診療所だより



令和7年10月1日付けで中西部家畜診療所に配属されました竹山平四朗と申します。大学時代に畜産関係のアルバイトをやっていました。畜産は農家さんの大切な財産であることを心に刻み、日々の診療に向き合っています。期待に応えられる獣医になるため、まずは繁殖検査をしっかりと行えるようになることがこれから の目標です。

南部家畜診療所では、主に先輩獣医師に随行して診療を行っていました。診療の際、農家さんに「頑張ってね」と期待を込めて声をかけていただきたことがうれしく、大きな励みになっています。家畜は農家さんの大切な財産であることを心に刻み、日々の診療に向かっています。期待に応えられる獣医になるため、まずは繁殖検査をしっかりと行えるようになることがこれから の目標です。

未熟ではありますが、牛が元気になるまで責任をもつて診療に励みますので、皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

事業部 中西部家畜診療所 技師

竹山 平四郎

休日は芸人さんの
ラジオを聞きながら
ドライブを楽しんで
います。



令和8年度から 変わります

大分県の農業環境は大きく変化（基幹的農業従事者の高齢化・減少等）し、当組合においても国からの事務費補助金等の減少に伴い職員数の減少を必要とするなか、将来にわたり持続可能な基礎組織体制の構築と健全な財務体質に基づく事業運営が課題となっています。組合員の皆さんには、「不便をおかけすることのないよう、より一層の事業推進、サービスの維持に努めてまいります。何卒、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

■共済部長制度の廃止■

令和7年度末日をもって、共済部長制度を廃止します。
現在の共済部長の主な役割に係る対応は次のとおりです。

広報紙等の配布 → 組合員へ郵送対応
総代改選に関する協力 → 総代選出に関する協力を依頼



■損害評価員制度■

●定数：3100人以内から700人以内に変更（新たに選出）

●任期：令和8年4月1日～令和11年3月31日（3年間）

●これまでの損害評価に関する業務に加え、総代選出に関する協力を依頼

■東部支所と北部支所の統合■

「北部支所」を新支所とし、東部支所を「駐在所」として存続します。

北部支所は両支所の管轄地域のほぼ中央に位置し、支所統合後の新支所となることによって、効率的な推進活動や評価体制の構築、展開が期待できます。

また、地域組合員の皆さまへのサービスや窓口対応等のため、「東部支所」は「駐在所」として、数名の交代勤務を行います。

※動力噴霧機・乗用溝切機の貸出等は
駐在所でも引き続き行います



動力噴霧機

乗用溝切機

- 定数：500人以内から100人以内に変更
- 任期：令和8年6月30日～令和11年6月29日（3年間）
- 農作物共済小部会組織を廃止

- 常緑果樹共済部会と落葉果樹共済部会を統合し、「果樹共済部会」とします

■損害評価会委員制度■

OITA Farmers あおいたファーマーズ



OITA
Farmers

塚原で叶えた就農の夢 次世代の担い手へ繋ぐ



▲白ネギの調整を行う妻の紗奈さん
共に営農に取り組んでいます



▲自慢の白ネギを皆さんに食べてもらいたいです

神奈川県出身の坂田章太さんは、令和4年から湯布院町に移住し塚原高原で白ネギを栽培しています。地元、神奈川県の農業高校を卒業後、大分県立農業大学校に入学し白ネギ栽培を学びました。豊後高田市で白ネギを生産する株式会社 仲井農園に就職しさうに知見を深めたのち、「ネギの坂田」として独立を果たしました。

「塚原は寒冷地のため、朝晩の寒暖差があり、柔らかく甘いネギができます」と坂田さん。大学を卒業するところから条件にあつた場所を探しており、関係機関の協力もあり塚原で就農を叶えました。耕畜連携により、乳牛農家が栽培する牧草地を活用し、ブロッククローテーションで白ネギを作付けしています。「好条件の農地で栽培でき、地域の皆さんには大変感謝しています。白ネギは土と気候が良ければ食味も良くなり、収量も増えます」と笑顔で話します。



▲「玖珠町に住む祖父の影響で小さいころから農業に興味がありました」と話す坂田さん

[ネギの坂田]
由布市湯布院町
坂田 章太さん (31歳)

■白ネギ：3・5ヘクタール
紗奈さん (31歳)

現在、培ってきた白ネギ栽培の経験と知識を活かし、大分県の野菜栽培アドバイザーや由布市のファーマーズコーチとして委嘱を受けています。今年度から研修生の受け入れも行っており、担い手の育成に尽力しています。

「これから夢は、私の知識を次世代に繋いでいくことです。農業を目指す方が夢をもって営農に取り組めるよう力になりたいです」と意欲を見せます。

家族の後押ししきつかけに 認定農業者を目指す



▲稻の成長を確認する土谷さん



▲狩猟免許を持つ妻の影響で、
自身も免許を取得しました

豊後高田市香々地 土谷慎大朗さん(35歳)
— 水稻：独立後18ヘクタールの作付けを目指す

「農業は自分の努力次第で成果が
出るので、やりがいを感じます」と
話す土谷慎大朗さん。

会社に勤務する中で、将来への不安
を感じ、以前から興味のあった農業へ
の転向を考えていきました。家族
の後押しもあり就農への決意を固め、
同時に年齢を理由に、離農する方
から声をかけていただき、第三者繼
承で、事業を引き継ぐことになりました。

「現在農業での苦労もありますが、
会社員の時に比べ、時間に余裕がで
きるようになりました」と笑顔で話
す土谷さん。

来年独立を予定しており、中間管
理事業等を活用し、将来的には18ヘ
クタールの水稻栽培を目指していくま
す。「10年後には経営を軌道に乗せ、
認定新規就農者を目指したいです」
と目標を語ってくれました。

知恵を出し合い、地域を守る

OITA
Farmers

杵築市相原 原田國正さん(74歳)
— 主食用水稻：0.9ヘクタール
飼料用米：0.16ヘクタール



▲毎朝4時から収穫作業を行っています

OITA
Farmers

臼杵市野津町
姪嶋俊英さん(76歳)

— 水稻：4.55ヘクタール

父と始めたニラ栽培 息子たちへつなぐ



▲コスモスに囲まれる原田さん

何事もやってみようと「愛・夢・動」
をモットーに仕事に励む原田國正さん。
知人と協力して休耕地にコスモスを植
えています。「雑草対策になり、見栄
えも良く華やかです」と話す。家の庭
にもグランドカバーを植えて、雑草対
策をしています。

「みんなで知恵を出し合って、地域
を守っていくことが重要です」と挑戦
を続けます。

昭和58年から、父と共にニラの栽培
を始めた姪嶋俊英さん。「早朝から収
穫を始める」と、夏場の猛暑対策を行
っています。昼間の作業は避け、16時
から再開します」と長年栽培に取り組
む中での工夫を語ります。

「今後は、息子2人にニラ栽培を継
続してもらえるよう、ハウスのメンテ
ナンスを大切にしていきたいです」と
話してくれました。

ふわり
いっちみちょくれー

おいしいお惣菜を地域へ

宇佐市立天津小学校の近く、県道656号線沿いにある「ふわり」。オーナーの杉木奈津子さん（57）は、ご主人が農薬を使用せず育てた自家製野菜を使い、手作りのお惣菜を販売しています。

杉木さんは、東京で保育園や学校の給食業務に携わっていました。Uターンをきっかけに、「地域の皆さんへ、手作りのおいしいお惣菜を届けたい」という思いからお店を始めました。

おすすめは、お客様の声から生まれた、お惣菜の詰め合わせとおにぎりのセットです。日替わりのお惣菜をお買い求めに、ぜひとも足を運んでみてはいかがでしょうか。



宇佐市大字下敷田 301-15
TEL / 070-8988-2011
定休日 / 月・木・日
※第2火曜日
営業時間 / 11:00から18:00



北部支所
穴見 祐香子



やさしい
味付けで
体も喜ぶ



土日
アルバイト
募集中です



東部支所
中山 裕久

いっちみちょくれー!
お好み焼き
木馬

速見郡日出町川崎 12-1
TEL / 0977-72-5566
定休日 / 水曜日
営業時間 / 11:00~14:00
17:00~21:00



お好み焼き 木馬

農業共済新聞 お申込み受付中

豈農と暮らしに
役立つ情報を
お届けします

年間購読料
5,520円



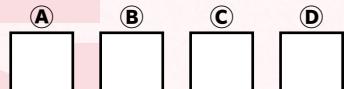
農業共済新聞(週刊)は「農家に学び、農家に返す」を創刊以来の編集方針として発行しています。

ご希望の方はお近くのNOSAIへご連絡ください。

クロスワードパズルに答えて
プレゼントをゲット!

【Ⓐ～Ⓓを並べてできる言葉は?】

答え



前回号の答え **ふうりん**

1	す	5	め	ば	ち
み		り			よ
	3	け	も	の	
2	か	ぱ	ん		ふ
4	こ	め	こ	⑧	じ

1	2		4	5
6		Ⓐ		
7	D		8	C
		3		
9	B			

タテのカギ

- 1…バナナの〇〇〇〇
- 2…地震を予知する魚と言われている
- 3…〇〇サイド…湾岸を意味する
- 4…無糖練乳のこと
- 5…髪を切ったりひげを剃ったりする店

ヨコのカギ

- 1…物を載せるために、板などを水平に渡して設置したもの
- 3…日本語で「鈴」のこと
- 4…2026年は「うま」です
- 6…竜宮城でもらうもの
- 7…皮膚の損傷のこと
- 8…〇〇大工…神社仏閣などを手がける大工さん
- 9…一度使用したものを再び資源に戻すこと

収入保険に係る消費税の申告漏れの発覚について

農業経営収入保険に係るNOSAI全国連からの令和2年度から令和5年度の受託収入について、消費税の申告漏れが令和7年3月10日に判明し、修正申告を行いましたのでお知らせします。

社会的、公共的な役割を担う農業共済団体として、このような案件が発生しましたことを深くお詫び申し上げます。

発生原因は、消費税の課税収入である収入保険の受託収入について、非課税収入と誤認して申告したことによります。本件判明後、顧問税理士契約を締結し、納税額等の算定を行った結果、4年分の税額12,208,200円およびそれに伴う延滞税283,300円を令和7年7月31日までに完納しました。

今回の事案は消費税に対する組合の認識不足が原因であることから、今後は消費税制度等の税務理解に努めるとともに、顧問税理士の指導のもと、適正な税務申告、納税に努めてまいります。

「久保さんちのお米」から

**宇佐平野の
令和7年産
新米5kgを
プレゼント**

抽選で
**3名様に
プレゼント!**



手間をかけ、丁寧に育てた「特別栽培米」ヒノヒカリはどんな炊飯器でもおいしく炊き上がります。JGAP(農業生産工程管理)認証取得の安心・安全なお米を是非、一度ご賞味ください。

久保さんちのお米
宇佐市下高家1463番地
TEL: 0978-32-4831
<https://kubosantino-okome.com>

応募方法 ハガキまたはEメールに下記の①～⑤を記入いただきお申し込みください。当選者は発送をもって発表にかえさせていただきます。

- ① クロスワードパズルの答え
- ② 感想や1番良かった記事、NOSAIへの質問や要望

③ 郵便番号、住所 ④ 氏名、年齢 ⑤ 電話番号

送り先〒870-0822 大分市大道町3丁目1番1号

大分県農業共済組合広報係

Eメール kirari@nosai-oita.jp

締切:令和8年1月16日(金) [消印有効]





編集後記

だんだん冷え込みが増し、冬本番が近づいていますね。空気も乾燥しているので火災に注意が必要です。ストーブにほこりが付着していると発火の原因になります。使い始めは掃除と点検を行い、つけっぱなしにも気を付けましょう。

NOSAIおおいた広報紙「きらり」第58号 令和7年11月発行

大分県農業共済組合（本所）

〒870-0822 大分県大分市大道町3丁目1番1号

TEL.097-544-8110 FAX.097-544-8242

東部支所 TEL.0978-63-4466 南部支所 TEL.0974-22-3330

中西部支所 TEL.0973-72-3409 北部支所 TEL.0978-32-1307

印刷：小野高速印刷株式会社 〒870-0913 大分市松原町2-1-6
TEL.097-558-3444 URL <https://www.ohp.co.jp/>

今回の表紙

おはら たくや
小原 拓也さん (28)

なお 奈央さん (35) 夫妻

杵築市山香町

■乳牛：親90頭 子60頭

「乳牛を取り巻く環境は厳しいですが、省力化に取り組みながらこれからも楽しく家族経営を続けていきたいです」と話す小原拓也さん。

小原牧場で四代目となる拓也さんは、中学卒業後、親元を離れ熊本県の農業高校に進学し、大学、研修を経て、3年前にUターンし就農しました。「中学生のころから後を継ごうと思っていました。仕事は毎日楽しく、やりがいもあります」と拓也さん。ともに経営に励む妻の奈央さんへ「仕事は朝と夕方にもあるため、子どもたちのことはまかせっきりで、申し訳ない気持ちです。それと同時に、いつも支えてくれることに心から感謝しています」と日ごろの思いを話します。

現在は祖母、父、奈央さんと従業員2名で経営している小原牧場。「ゆくゆくは、子どもたちがお店を開いて6次産業化できればおもしろいですね」と夢を語ります。

年に2、3回は家族旅行へ行くと話す拓也さん。「なかなか長期の休みは取れませんが、旅行先で一緒においしいものを食べるのが楽しみです」と笑顔で話します。



NOSAIへの
ご意見・ご要望を
お寄せください
hp@nosai-oita.jp

